



屋 上

校舎の屋上に上ることは、1年を通して、そう上ることはないと思います。3年生の社会科で、校区を見渡すときぐらいでしょうか。管理職としては、雨漏りがあったときなどに上ることもあります。最近の学校は民家のような瓦屋根になっているものも多く、本校のように平になっているものは少なくなってきていると思います。平になっている理由は、児童数が増えて、教室が足りなくなったときに、3階（現在は2階建て）を造ることができるようにするためだったようです。だった、と過去形にしたのはお気づきのように、子どもの数が増えることがなかったためです。それどころかどんどん減り、今では逆に空き教室が目立ってきました。屋上に上るたびに、3階増築を期待したあの頃が思い出されます。

